

## 平成29年6月19日（月）「星を見る会」

19：30～21：00に、「星を見る会」を行いました。

天体観測室では、天体望遠鏡を使って、木星の美しい縞模様や土星特有の大きな輪、そして、4つの衛星（イオ、エウロパ、ガニメデ、カリスト）が観察でき、感動の声があがっていました。また、グラウンドでは、双眼鏡を使って、星座の観察や星座にまつわる神話を聞いたりしました。

「星を見る会」は、本校児童生徒の自然や星に対する興味・関心を高めたり、学校・地域・保護者との交流を図ったりすることを目的としています。さらに、北浦地域（山口県の日本海側）の学校で、本校を入れて2校だけの天体ドームの天体望遠鏡の設備を地域の方にも広く開放し、活用していただける地域貢献も目的としています。

今回は、天候により、予定の2日が1日となりましたが、今後も開催する予定ですので、より多くの地域の方のご参加をお待ちしております。

